9月23日・24日

第20回 全国スポーツ・レクリエーション祭
スポレクあおもり2007
バウンドテニス、パークゴルフ大会を十和田市で開催

全国スポレク祭の紹介

第20回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレクあおもり２００７」が「熱くなれ　みんな輪になれ　りんごの国で」をスローガンに掲げ、９月22日㈯から25日㈫までの４日間、青森県において開催されます。

この祭典は、文部科学省、青森県、㈶日本体育協会、㈶日本レクリエーション協会、㈳全国体育指導委員連合が主催者となり、国民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資することを目的としています。

昭和63年の山梨県の開催を皮切りに、各県持ち回りで開催され、青森県での開催が20回目の節目の祭典となります。

「スポレクあおもり２００７」は、全国から集う人々と県民とが出会い、ふれあい、感動を共有し、魅力あふれる『あおもり』を全国に発信するとともに、すべての県民が、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりを目指す祭典です。

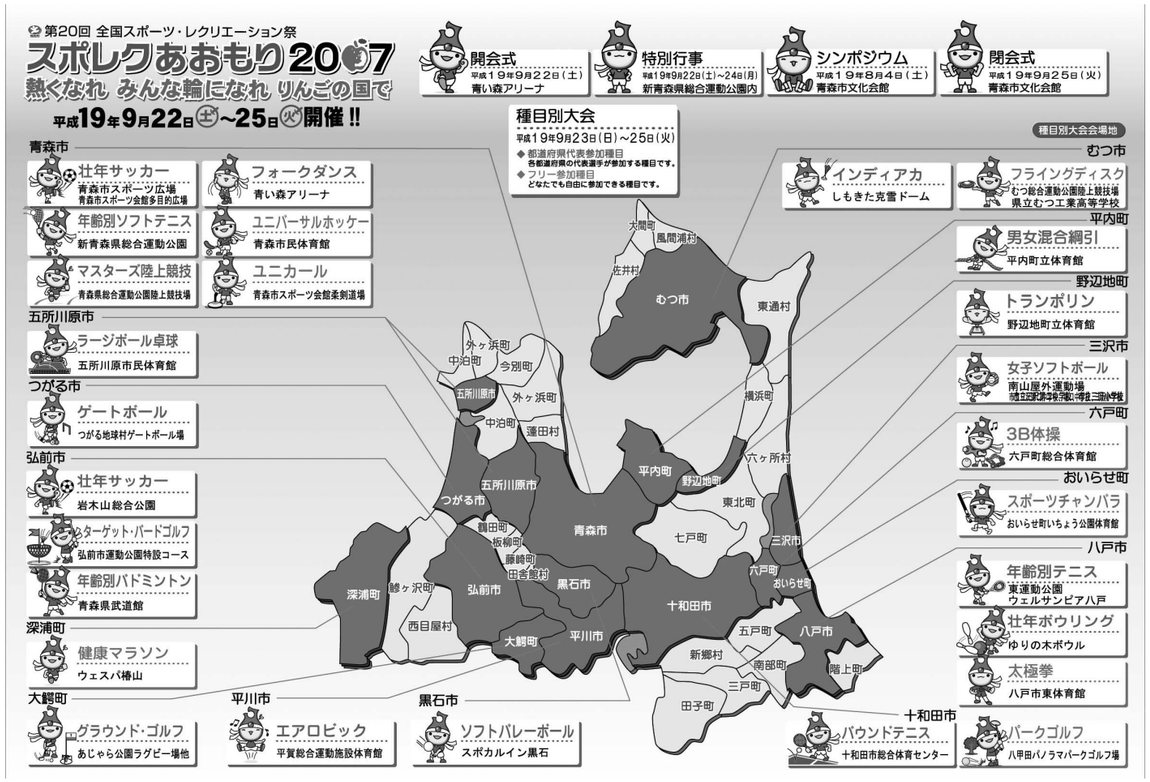
県内16市町において、18種目の都道府県代表参加種目、８種目のフリー参加種目が開催されます。

総合開会式は、９月22日㈯に新青森県総合運動公園「青い森アリーナ」、閉会式は９月25日㈫に青森市文化会館で行われます。

本祭典をＰＲするマスコットキャラクターは、「アップリート君」といいます。名前の由来は、青森名産のりんご（アップル）と競技者（アスリート）を掛け合わせたところから生まれました。

アップリート君を見かけたときは暖かいご声援をお願いします。

スポレク鳥取２００６バウンドテニス大会のようす



十和田市での開催種目

本市においては、実行委員会を組織し、バウンドテニスとパークゴルフの２種目を開催します。

都道府県代表参加種目のバウンドテニス大会は、十和田市総合体育センターで開催します。監督１人、選手６人の合計７人の登録で、最大48チームが出場します。

試合は、ダブルス戦、そして１分間で何回ラリーを続けられるかを競う、ＢＴラリー戦という試合方法で競われます。

また、フリー参加種目のパークゴルフ大会は、八甲田パノラマパークゴルフ場で開催し、２４０人を定員として、１日４コースを２日間回り、その成績で競います。ティショットの正確さ、飛距離、アプローチの巧みさ、パッティングの正確さ、ホールインワンなどが見どころです。

両大会とも、９月23日㈰・24日㈪の２日間の日程で行います。

スポレク祭を契機に

本市は「市民ひとり１スポーツ」をスローガンに、すべての市民が何かのスポーツに親しみ、生涯にわたり生き生きとした人生を歩んでいけることを目標としています。

この「全国スポレク祭」を契機に、市民の皆さんに改めてスポーツへの関心をもっていただき、さらなるスポーツ活動への参加を促進し、市民のだれもが生涯にわたり健康で楽しく快適な生活を送れるように、取り組みたいと考えています。

また、全国から選手、監督、役員を迎えるにあたって、市民の皆さんが温かい「おもてなし」の精神で、本市の観光名所、特産物などを紹介し、本市の魅力を全国に発信したいと思っています。

問い合わせ先
十和田市実行委員会事務局
（スポーツ青少年課内
☎㉓５１１１内線６５３２）

大会の会場となる「八甲田パノラマパークゴルフ場」

パークゴルフ

パークゴルフのルールは基本的にゴルフと同じで、グリーンに向かってボールを打ち、より少ない打数でカップに入れることを競います。クラブ１本で気軽にでき、年齢差・体力差があまりでないようなコース設定と、簡単なルールからできているため、初心者でもなじみやすく、天気のよいときは気持ちよくプレーできます。

現在、全国に約70万人の愛好者がいるといわれています。

バウンドテニス

バウンドテニスは、専用のコートにポールネットを張り、テニスのラケットより少し短めのラケットと、一回り小さいゴムのボールを使用する競技です。ネットの高さは50センチメートルです。たとえれば、テニスのミニ版で、手軽にテニスの醍醐味が得られ、またテニスのリードアップスポーツとしても楽しめます。

ダブルスではパートナーと交代で打ち返すことになり、２人のコンビネーションプレーが試合の勝敗を左右します。